



経団連自然保護協議会
Keidanren Nature Conservation Council
公益信託
経団連自然保護基金
Keidanren Nature Conservation Fund



生物多様性に関するビジネスマッチング 企業と NGO 等との交流会 出展社・団体紹介

出展企業一覧(順不同)

企業名	企業概要
 (株) マウンテンビュー	自然共生サイトに活用可能な森林保全型林業、リング間伐とドライストック×バイオ乾燥による高品質木材計画的供給を軸に、スギ端材から改質リグニンプラスチック、バイオナフサ、SAF、バイオグラファイトを製造。森林の完全活用と生物多様性回復を両立し、ネイチャーポジティブな地域循環経済を実現します。
 (株) Nature Define	専門家の知見に、センサーと AI の力を掛け合わせる。当社は東京大学と連携し、カメラ・音響・環境 DNA・衛星画像で、より多くの地点の自然を低コストかつ継続的に測定。現地に生息する動植物の情報と、SoN 指標に沿った 4 つのスコアで評価する「ND-BioScore」を開発し、自然共生サイトや TNFD 開示などの実務を支援します。
 (株) aiESG	株式会社 aiESG は九州大学発の AI スタートアップで、ESG・サステナビリティ領域の非財務価値をデータサイエンスと AI で定量化します。サプライチェーンの人権・環境リスク分析や衛星データによる森林炭素・土地利用分析を強みに、創業以来 50 社以上の大手企業の分析・評価から情報開示の改善まで支援しています。
 アジア航測 (株)	「ネイチャーポジティブにインセンティブを！」をスローガンに「NPI プロジェクト」を立ち上げました。空間情報技術を用いた自然資本の可視化・定量化により多様な主体の共通言語を提供し、ランドスケープアプローチの可能性を広げ、ESG 経営、地域活性化、レジリエンス社会、そしてネイチャーポジティブを推進します。
 (株) リバネス	TASUKI -襷- Project は、次世代・企業・研究者・地域が協働し、科学技術を活用して実環境の生物多様性を評価・保全するプロジェクトです。環境 DNA や音響解析などの先端技術で自然を可視化するとともに、地域の知恵と次世代の探究心をつなぎ、自然を未来へ受け継ぐ人材と仕組みを育んでいます。
 ハイラブル(株)	生き物の鳴き声を AI で聞き分け、生物多様性を 24 時間自動で計測する「KoeTurri」を提供しています。防水 IoT レコーダーが鳥・虫・カエルなど 151 種の声と方向を記録し、クラウドで可視化します。日比谷公園や商業施設、企業の緑地で稼働し、生き物の声のサイネージや緑地のモニタリングに使われています。
 (株) イノカ	株式会社イノカは、水圏生態系を水槽内に再現する独自の「環境移送技術®」を持つベンチャーです。自社の技術や副産物を自然課題解決へ転用する「逆 LEAP アプローチ」と、ラボでの科学的エビデンス構築により、守りの TNFD 対応にとどまらない「攻めのネイチャーポジティブビジネス創出」を産官学連携で強力にサポートします。
 (株) フィッシュパス	株式会社フィッシュパスは、全国 400 の漁協とのネットワークを活かし、環境 DNA による生物多様性調査を全国展開しています。近年は水産業にとどまらず、企業・自治体と連携し、生物多様性や自然資本の可視化、ブルーカーボン評価の高度化、ネイチャーポジティブの実現に向けたモニタリングに取り組んでいます。

企業名	企業概要
 SuMPO NEXT <u>(株)SuMPO NEXT</u>	SuMPO NEXT は、30 年以上にわたり培われてきた LCA 支援の知見を受け継ぎ、延べ 800 件の環境・サステナビリティ支援実績と豊富な PDCA の知見を有しています。ネイチャーポジティブ経営に向けて、企業活動と自然との関係を可視化し、TNFD 対応や調達・製品改善などの意思決定から実行まで伴走支援します。
 DeepForest <u>DeepForest Technologies (株)</u>	DeepForest Technologies は、ドローン等で取得したデータと AI を活用し、森林資源量や樹種多様性、CO ₂ 固定量、水源涵養機能を可視化・定量評価します。森林 DX やカーボנקレジット創出に加え、企業の自然関連情報開示、森林保全・整備計画の策定、地域資源を生かした事業づくりをデータ面から支援します。
 Zeroboard <u>(株)ゼロボード</u>	株式会社ゼロボードは、データと共創の力で、ネイチャーポジティブなサプライチェーンへの変革を支援します。Dataseed SAQ は、サプライチェーン上の自然関連データの効率的な収集にも活用できます。自然資本研究会では、企業・NGO・有識者が協働し、自然との共生を軸とした経営実践を探索しています。
 endophyte <u>(株) エンドファイト</u>	エンドファイトは、森林由来の植物内生菌で環境ストレス耐性や発根・花芽形成、機能性を引き出す企業です。森林の共生メカニズムと企業ネットワークを活かし、自治体・企業と低コストで強靱な農業・都市緑化、屋内緑化、森林・藻場再生の事業を共創。生物多様性の保全・回復と経済価値の両立を目指します。
 青葉組 <u>青葉組(株)</u>	青葉組は、「未来の森を、いまつくる。」をミッションに活動する森づくりの専門集団です。企業・自治体向けの自然資本投資・森林管理のコンサルティング、栃木県全域・新潟県村上市・岩手県大船渡市で伐採跡地を引き取り、地域の自然資本を成長させる森づくりを行っています。
 yec <small>八千代エンジニアリング</small> <u>八千代エンジニアリング(株)</u>	八千代エンジニアリングは、環境学や工学、社会学などの専門性を持った技術コンサルタント集団です。ネイチャーポジティブの実現に向けて、企業・行政の皆様に対し、ランドスケープでの課題抽出、評価、計画、連携、具体的なアクションの実装までご支援を行っています。
 Sunlit Seedlings <u>サンリット・シードリングス(株)</u>	当社は「生物多様性の科学で持続可能な地球生態系を実現する！」を理念とする京都大学発スタートアップです。独自手法「Biosphere Viewer®」により生態系・生物多様性を評価し、企業や自治体、公的機関に対して環境、農林水産業、水処理分野などの分析・コンサルティングを提供するとともに生態系の再構築に向けた提案を行っています。
 ThinkNature <u>(株) シンク・ネイチャー</u>	自然関連ビッグデータ、社会経済情報を統合した高度なデータ分析、地球環境の危機に適応するためのビジネスインテリジェンスの提供が強みです。自然資本経営の支援、カーボンニュートラルとネイチャーポジティブの調和的な実装支援、金融機関向け気候・自然デューデリジェンス、自治体のネイチャーDX 支援、市民向け教育サービスを揃えています。
 woonerf <u>(株)ヴォンエルフ</u>	LEED、WELL、SITES 等の国際認証取得支援を通じ、建築・都市・ランドスケープにおける環境・自然・人への影響評価と持続可能な環境づくりを推進しています。近年、自然との関わりを経営や事業戦略へ組み込むことが不可欠な中、実務での知見を活かし、自然関連リスクの把握や環境・人へのインパクト評価への効果的なアプローチをご提案します。

参加企業の PR 動画については、環境省 YouTube チャンネルよりご覧いただけます。

以下の URL、QR コードから再生リスト「生物多様性ビジネスマッチング」をご確認ください。

<https://www.youtube.com/playlist?list=PL9Gx55DGS7x4-QChcylyN-1M4SfJ9FWkg>



NGO 等一覧(五十音順)

団体名	団体紹介
 IBAT(Integrated Biodiversity Assessment Tool)事務局	<p>世界有数の自然保護機関が共同設立・運営し、各機関の生物多様性データを提供するデータプラットフォームです。重要地域との近接性や絶滅危惧種への影響を可視化し、企業・金融機関のリスク評価、情報開示、事業上の意思決定を可能にします。</p>
 (公財)阿蘇グリーンストック	<p>熊本県阿蘇地域で 30 年以上にわたり草原保全に取り組む公益財団法人です。野焼き支援ボランティアの育成や草原再生活動を通じて、生物多様性の保全と地域資源の継承を推進。企業・団体との協働によるネイチャーポジティブな取り組みの創出にも力を入れています。</p>
 クライメート・フレスク・ジャパン (Climate Fresk Japan)	<p>クライメート・フレスクは、国際的な気候科学(IPCC)を誰にでも理解できるものにする、3 時間の協働型ワークショップ。39 枚のイラストカードを使い、グループで「理解」「創造」「感情」「行動」4 つのステップを通じて学びます。世界 170 カ国、45 以上の言語で 240 万人以上が参加し、10 万人を超えるファシリテーターに支えられています。</p>
 (一社)国際自然保護連合日本委員会	<p>IUCN 日本委員会では、2026 年 7 月に「グローバル・ネイチャーポジティブ・サミット 2026」を主催しました。そこで生まれた成果や多様な主体との連携事例、生物多様性条約 COP17 やその後にに向けた協働などについてご紹介します。</p>
 (一社)コンサベーション・インターナショナル・ジャパン	<p>世界 100 カ国以上で、科学的知見と現地での実践、様々なパートナーとの協働を通じて、森林、海洋、生物多様性、気候変動などの課題に取り組んでいます。日本では 1990 年の設立以来、企業や政府などと連携し、自然保護プロジェクト支援、企業のサステナビリティ戦略やサプライチェーンの課題への取り組みまで幅広く進めています。</p>
 NPO 法人サンクチュアリエヌピーオー	<p>遠州灘海岸で絶滅危惧種アカウミガメやコアジサシ・海浜植物の保護調査活動、海岸保全、環境教育を 40 年以上に亘りボランティアと共に進めています。国・県・市への働き掛け、法律改正や条例策定や事業化を実現、さらに活動を市民・企業と協働して感動的な体験を提供し、地域の環境意識の向上を促進しています。</p>
 NPO 法人棚田 LOVERS	<p>兵庫県市川町を中心に棚田の保全・再生と生物多様性保全に取り組んでいます。耕作放棄地を再生し、棚田 23 枚を再生、180 種以上の生きものを確認。自然共生サイト認定。企業・大学・地域と連携し、生物多様性調査、棚田保全、環境教育、棚田米の活用等、自然を守ることが地域や企業の価値にもつながる共創モデルを目指しています。</p>
 (合)伝統工芸木炭生産技術保存会	<p>日本刀をはじめとした美術工芸品に必要な木炭などの原材料生産や研究、調査、資料収集、植林、伝承者の養成を行っています。企業や大学と協力して、工芸に必要な樹種の栽培にも力を入れています。更に、里山整備や生き物探しなどの親子向けイベントを開催し、自然に親しむきっかけづくりをしています。</p>
 (公財)日本自然保護協会	<p>1951 年設立。「自然のちからで、明日をひらく。」という活動メッセージを掲げ、人と自然がともに生き、赤ちゃんからお年寄りまでが美しく豊かな自然に囲まれ、笑顔で生活できる社会を目指して活動している NGO です。 山から海まで、日本全国で自然を調べ、守り、活かす活動を続けています。</p>
 (公財)日本生態系協会	<p>自然と共存した社会づくりを目指し、全国各地の生態系ネットワークの再生、社有地の生物多様性への貢献度を見える化する JHEP 認証、ビオトープ管理士資格試験、ビオトープのコンクールなどに取り組んでいます。</p>
 (公社)日本ナショナル・トラスト協会	<p>企業・個人の皆様からのご支援で、鳥がさえずり蝶が舞う豊かな自然や美しい風景を、土地を取得し守っています。各地の団体のセンター的な立場で提案活動を行い、協会自身も全国で 62 か所の土地を取得しています。</p>
 認定 NPO 法人ブリッジ エーシア ジャパン	<p>ミャンマーとベトナムにおいて支援を行なう国際協力 NGO。1993 年設立。「ともに知恵を出し合い、ともに生きる道を探る」をスローガンに、ミャンマーではインフラ整備や技術支援、ベトナムでは環境教育や小規模農家支援に取り組む。</p>

団体名	団体紹介
ホールアース自然学校 (特非)ホールアース自然学校	<p>静岡県富士宮市を拠点に、自然体験を通じた環境教育や人材育成を展開。自然と人、人と人をつなぎ、企業や行政、地域との協働を通じて、生物多様性の保全や地域の課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現を目指しています。</p>
 NPO 法人森のライフスタイル研究所	<p>企業の力を子ども・森・地域につなぐ、参加型の環境 NPO です。森林保全や木づかい、子ども食堂、学習支援、キャリア教育、自然体験を通じて、森と次世代を育みます。社員の時間や専門性、技術、資源を生かし、寄付から参加へ、参加から共創へと企業との連携を広げ、持続可能な地域社会を目指しています。</p>
 (一社)ヤマネ・いきもの研究所	<p>天然記念物ニホンヤマネを中心に、研究・保全・教育を通じてネイチャーポジティブに取り組んでいます。研究成果を生態系ネットワークの再構築などの保全活動や、子どもから企業人までを対象としたいきもの教育に活かしています。活動は多様な機関と連携をしています。</p>